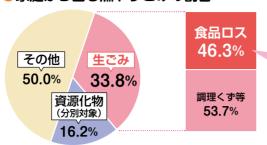


なくそう 食べ物の"もったいない"

-ドドライブを活用して食品ロスを削減しよう!

家庭から出る生ごみの約 半分が**食べ残し・手つかず** 食品・過剰除去(皮の剥きす ぎなど)といった食品ロス です。その量は、市内で年間 約86,000トン、一人当たり 約23キログラムにもなり ます。

●家庭から出る燃やすごみの割合



●受付場所一覧

食べ残し32.1%

手つかず食品 9.8%

過剰除去 4.4%

令和3年度調査結果

※受付時間や受付場所は各施設へお問い合わせください

区役所地域振興課(区役所本館5階505窓□)

2 411-7091 **2** 323-2502

資源循環局神奈川事務所(千若町3-1-43) **2** 441-0871 **3** 441-5938

神大寺地区センター1階(神大寺2-28-18)

23 491-4441 **(23** 491-4442)

神奈川地区センター1階(神奈川本町8-1)

453-7350 453-7351

神之木地区センター3階(神之木町7-1)

23 435-1712 **(23** 435-1796)

菅田地区センター2階(菅田町1718-1)

☎ 471-2913 **☎** 471-2914

白幡地区センター1階(白幡上町44-12)

430-3050 (a) 401-0021

問合せ 地域振興課 四 411-7091 🖾 323-2502

フードドライブを活用しよう!

各家庭で使いきれない未開封食品をフードドライブに持ち寄り、食べられるのに廃棄されてしまう 食品を活用することで、食品ロスの削減につながります。受け付けた食品は、区社会福祉協議会やフー ドバンク団体を通じて、食品を必要としている人へ無償でお渡しします。

受付できる 食品

- ●未開封のもの ●賞味期限まで2か月以上あるもの
- ●常温保存が可能なもの

(お米、乾麺、缶詰、調味料、お菓子、インスタント・レトルト食品、粉ミルク、離乳食など)

受付できない 食品

●賞味期限2か月未満のもの ●開封されているもの ●生鮮食品(肉・魚・野菜)

●アルコール(みりん、料理酒除く) ●冷蔵・冷凍食品、お弁当 など

令和4年度神奈川区読書活動推進講演会



あなたの知らない 感じる古典

能楽師である安田登さんが、謡や琵琶の演奏を交え、観て、聴い て、感じて楽しむ古典を紹介します。

~平家物語・耳なし芳一・浦島伝説~

講 師 能楽師 安田登さん(写真)

下掛宝生流のワキ方として日本や海外の能の公演に出演するほ か、能・音楽・朗読を融合させた舞台を数多く創作・出演。著作多 数。NHK Eテレ "100分de名著" 「太平記」・「平家物語」を解説。

グスト 琵琶奏者 塩高和之さん 俳優 榊原有美さん

日 時 12月18日(日)14時(開場:13時30分)

会場 区民文化センターかなっくホール(東神奈川1-10-1)

こちらから▶

定 員 250人(多数抽選)

申込み 10月3日(月)~11月11日(金)必着で横浜市電子申請・届出シス テムの申込みフォームかはがきかFAXに参加者全員の氏名(1申込みにつき5人 まで)・代表者住所・電話・手話通訳等が必要な場合はその旨を書いて、図地域振 興課「読書講演会」係へ。窓口に持参する場合は神奈川図書館(立町20-1)か地域 神奈川区 読書活動推進 検索 振興課(区役所本館5階506窓口)へ

※参加可否については、Eメールまたは郵送で11月18日(金)頃までにお知らせします。

申込み・問合せ 地域振興課 **2** 411-7092 **3** 323-2502 神奈川図書館 🖸 434-4339 🖾 434-5168

書 名:『源 頼朝』源平絵巻物語第三巻 著者:赤羽末吉/絵 今西祐行/文

出版社: 偕成社 **出版年**: 1979年



■今年の大河ドラマにも登場し、注目された歴史人物「源頼朝」の絵本をご紹介し ます。この絵本では頼朝の少年時代に始まり、弟の義経に出会うまでの時代を描い ています。1159年の平治の乱で源氏が平氏に敗れると、頼朝は父や兄を失い自身 も平氏に捕まって、伊豆に流されます。伊豆の蛭ヶ小島で長い年月を過ごした頼朝 は、やがて30歳を過ぎて挙兵し、平氏討伐への道を歩み始めます。

「源平絵巻物語」は全10巻のシリーズ。美しい絵とやさしくわかりやすい文章 で、小学生くらいから大人まで楽しめる古典の入門にぴったりの本です。



○紹介している本を予約したいときは

横浜市蔵書検索

検索 ○神奈川図書館のイベントについては 2ページに掲載しています。



冬の感染症を予防しよう

新型コロナウイルス感染症にも有効

冬は風邪、インフルエンザやノロウイルスなど、感染症が流行 しやすい季節です。免疫力が弱っていると感染しやすくなり、感 染したときに重症化する恐れがあります。予防策を行うと共に、 普段から十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、冬に向け

予防のポイント

●こまめな手洗い、手指消毒

て免疫力を高めていきましょう。

外出から帰宅したときや、食事の前、トイレの後等に、せっけ んを用いて30秒以上流水で手洗いしましょう。

②流行期に人混みを避ける、マスクを着用する

咳やくしゃみをすると、飛沫が1~2m飛ぶといわれているので、正し くマスクを着けましょう。体調が優れないときは外出を控えましょう。

❸予防接種をする

予防接種は、感染する可能性を減らし、発病しても重症化を防 ぐ効果が期待できます。

高齢者インフルエンザ予防接種のご案内

対象市内在住65歳以上の人など

期 間 10月1日(土)~12月31日(土) ※休診日は除く

接觸而市内協力医療機関

費 用 2,300円(住民税非課税世帯や生活保護受給者などは無料) ※手続などの詳細は福祉保健課へ

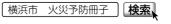
間合む 福祉保健課 **図** 411-7138 **図** 316-7877

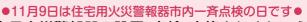
秋の火災予防運動 (11月9日(水)~15日(火)

【2022年度全国統一防火標語】 お出かけは マスク戸締り 火の用心

神奈川区は2022年上半期市内火災発生件数等が18区中上位

でした。これから火災が発生しやすい時季を迎え ます。尊い命や大切な財産を守るため、自宅ででき る防火対策を確認しましょう。





住宅用火災警報器の設置・点検・交換をしましょう!

問合せ 神奈川消防署総務・予防課 ☎ 216-0119(代)